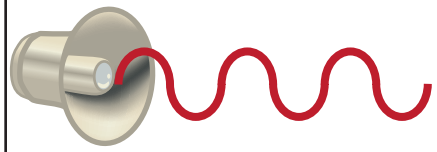
米国空軍　緊急速報信号

状況	もし聞こえたら	意味	取るべき行動
災害警報[1,3]	サイレンが一定の音調で3-5分吹鳴 又は同様の警報装置が鳴る 又は声によるアナウンス	基地に影響を及ぼす災害/事故 が迫っている又は発生した 例： 竜巻、鉄砲水、有害物質の流出、又は林野火災等	• 周囲を警戒、全員に対する警報発令の周知 • 身を守る、安全な場所への避難、又はシェルターへの移動について指示に従う • 人員点呼を行う[4]
攻撃警報[1,2,3]	サイレンがウェーブ音で3-5分吹鳴又は同様の警報装置が鳴る  又は声によるアナウンス	武力攻撃または敵対行為の開始が迫っている又は始まった 例：自動車爆弾、テロ行為による化学、生物、放射性物質の流出等	• 周囲を警戒、全員に対する警報発令の周知 • 適切なセキュリティ対策を講じる • 身を守る、安全な場所への避難、又はシェルターへの移動について指示に従う • 人員点呼を行う[4]
警報解除[3]	声によるアナウンス	災害による差し迫った脅威は収束した、又は攻撃が終了した	• 二次災害を警戒する • 全員の点呼を行う • 火災、負傷、危険、及び損害の状況を報告する

現地における手順:

備考:

1. 警報システム及び防護に関する詳細については、 AFI 10-2501,「空軍危機管理(EM)プログラム　戦略計画及び作戦」、及びAFMAN 10-2504　重大事故及び自然災害のための事故管理」を参照すること。
2. 戦時中又は作戦行動実行中は、基地司令官の指示に応じて、AFMAN 10-2503「CBRNE環境下における作戦遂行」に従い、防御開始のため、AFVA 10-2511米国空軍CBRNE兵器及び高脅威区域に関する標準攻撃警報信号を使用する。
3. 基地内にいる非戦闘員が取るべき行動について司令官連絡網又はメディアの情報に注意を払う。
4. 上官は、現地の手順に従い、人員点呼状況を速やかに報告する。

KADENAABVA10-2510 (Per AFI10-2501), 20 October 2015
RELEASABILITY: There are no releasability restrictions on this publication.
OPR: 18 CES/CEX Certified by: 18 CES/CC (Lt Col Aaron D. Brooks) Pages: 1